

第115号 / 平成30年1月

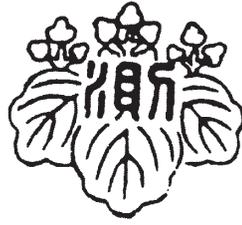
会報

開土

Kaihou Miyazaki



宮崎県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

表紙写真説明

投稿者：相牟田泰章会員（小林支部）

今号の表紙を飾ってくれたのは、小林支部の相牟田泰章先生のご長男、章太郎(しょうたろう)くん、平成28年4月生まれの1歳9ヶ月です。ピンポールを持つ姿がなかなか様になって、う～ん、早くも測量センスが垣間見れます！ あと20年程でパパの跡を継いで最年少開業してくれるかな？

ご 案 内

会員数の減少と高齢化が進む中、編集部では事務所の後継者(候補)の写真を募集しています。(出来れば)日頃使用する道具と一緒に写った写真をお送りください。単に『かわいい孫(子)』でも結構です。モデル料として図書券をお贈りします♪

目 次

1. 新年挨拶	宮崎県土地家屋調査士会 会長 谷口 和隆	1
2. 新年挨拶	宮崎地方法務局 局長 巢山 弘清	3
3. 新年挨拶	宮崎県土地家屋調査士政治連盟 会長 蓑原 照光	5
4. 新年挨拶	公益社団法人宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 理事長 圖師健一郎	6
5. 平成29年度 会務報告		8
6. 九州ブロック協議会 担当者会同報告	広報部長 押川 三郎	9
7. 第32回 日本土地家屋調査士会連合会 親睦ゴルフ三重大会への参加		
	日向支部 岩切 和弘	10
8. トラバース会ゴルフコンペ報告	財務部長 吉田 孝昭	11
9. 県会レクリエーション報告	財務部長 吉田 孝昭	13
10. 第3回 地上絵プロジェクト報告	地上絵プロジェクト委員会 山崎勲一郎	15
11. よもやま話 「バイク」	宮崎支部 石山 淳二	18
【落稿責任寄稿】		
	「日向市観光案内所」 総務副部長 坂口 榮	19
	「なんでも生活無料相談会激励に行ってきました」 広報部長 押川 三郎	20
	よもやま話次号寄稿者について	23
12. 会員の動き		24
13. 編集後記		25



新年挨拶

宮崎県土地家屋調査士会
会長 谷口 和隆

土地家屋調査士の業務

明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお祈りいたします。

昨年は所有者不明土地問題の話題が花盛りで、ほとんど毎日この話題を目にしない日はないと言っていいくらいであった。

昨年5月に出された規制改革推進会議の第1次答申では、問題点として登記情報の実態とのかい離・データの整備公開等が挙げられており、所有者不明化の未然防止などが提言されている。

それを受けて、今では「法定相続情報証明制度」「筆界特定スキーム」が始まり、さらに相続登記の義務化が検討されており、平成31年には登記情報の公開無料化が始まるとの事である。

土地家屋調査士として気になっているのは「登記情報の実態とのかい離」という点である。そこで現在、協議に上がっているのは所有者の問題だけである。相続登記を放置していたためにこの問題が起こっており、いかにして相続登記を推進していくかだけの議論しか聞こえてこない。

もちろん所有者が不明であることは大きな問題であり、長年この問題で苦しんでいる我々にとっては解決に至ればこんなにうれしいことはないが、登記情報は所有者の事だけではない。所在・地番・地目・地積も併せて登記情報である。これらも実態と違う事が多々ある。登記地目が現地と違っているだけでも現地特定が困難な場合がある。

不動産登記法では地目又は地積に変更があったときは一月以内に変更登記を申請しなければ

ならないこととなっている。登記申請義務が課せられているのである。所有権に関する登記は申請義務はないのであるが、表示に関する登記は申請義務が課せられるものがあるという点は再認識して頂きたい。

この点も大いに議論されて、土地所有者がこの義務を果たすにはどのような対策をすればいいのかを検討してもらいたい。

表示に関する登記の分野が代理申請できるのは土地家屋調査士だけである。現地調査をして法律に基づいた適切な判断をして現地を登記に反映することが出来るのは唯一土地家屋調査士だけなのである。そう考えた時に思い出す文章がある。一部紹介する。

「調査士業務の根幹は、不動産の表示に関する登記について必要な土地又は家屋に関する調査又は測量とその結果による不動産の表示に関する登記の申請手続の代行であるが、不動産の表示登記制度は、一筆の土地の地籍、一個の建物の家屋籍を登記簿において常時明確化し、不動産登記法（以下「法」という。）第17条の地図及び建物所在図と相俟って、国土に関する諸施策とその実施及び不動産の権利関係に必要な不可欠の基礎的資料を整備、提供する極めて公共性の高度なものである。そして、この制度を充実させるためには、各不動産の現況を知悉している所有者に、私的自治の原則の公共的例外として、不動産の表示に関する登記の申請義務を課しているのであるが、その国民の協力義務の履行が適正、円滑にされ得よう調査士制度が設けられているのである。

調査士は所有者の依頼を受けて、不動産の表示に関する登記に必要な調査士業務を行うので

あるが、その業務は、所有者の公共的義務の履行の代行であると同時に、その成果は、公共的知的財産である不動産の表示登記制度の充実を図るものであって、そこに調査士業務のすぐれたの公共性が存するのである。さらに、不動産の表示に関する登記の申請書に添付して登記所に提出される調査士作成の地積の測量図、土地の所在図、建物の図面等が法第17条の地図又は建物所在図の整備に貢献するものであることを忘れてはならない。

以上のように、所有者の不動産の表示に関する登記の申請も、公的な協力義務の履行であり、その義務の履行の円滑のために、調査士に対する報酬の負担のできる限りの軽減が要請されるのは当然であり、他方調査士業務が適正迅速にされるには高度の知識、技能も要請され、自ずとその対価の相当性を必要とすることも当然である。このいわば二律背反的な要請を調整しての調査士報酬は、公共料金に類するもの—(以下略)—(香川保一著「春風秋雨Ⅱ」)

調査士業務がどうあるべきか、どんな心構えで業務をしなければならないか、これだけ調査士業務を端的に表した文章は他にないように思う。

まさに、調査士業務は公共的な要素が含まれているのである。

法務局と一緒に14条地図作成業務をして、また、日々の日常業務を遂行してだけで、敢えて「社会貢献」と肩肘を張らずとも、自ずとこの所有者不明土地問題の一助になりうると信ずるものである。



新年挨拶

宮崎地方法務局
局長 巢山 弘清

謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

宮崎県土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

また、皆様には、法務行政、取り分け不動産の表示に関する登記制度の円滑な運営につきまして、多大な御理解、御協力をいただいておりますことに対し、厚く御礼を申し上げます。

表示に関する登記は、いうまでもなく、不動産取引の安全に資するため、権利の客体である不動産の物理的状況を登記情報に記録して公示するものであり、不動産登記制度の根幹を支える重要なものであります。本年も、引き続き、表示に関する登記の適正・迅速な処理を目指し、利用者である国民の皆様の信頼と期待に応えられるよう取り組んでまいりますので、皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。

せっかくの機会ですので、年頭に当たり、登記行政を取り巻く情勢等について、いくつか御紹介をさせていただきます。

第1は、登記所備付地図作成作業についてであります。

登記所備付地図の整備事業については、本年度は、宮崎市青葉町地区（青葉町、下原町、柳丸町及び吉村町の一部）において地図作成作業を実施しており、事業規模は総面積0.34km²、筆数約1,342筆であります。本年度の本作業につきましては、皆様の多大なる御協力によりまして、昨年夏からの一筆地立会調査、細部測量などを予定どおり終了することができ、本年1月12日から14日にかけて地権者の方々に対する縦覧手続を行った後、本年3月までに本作業の結果を職権により登記記録に反映させる予定であ

ります。

この地図作成作業については、来年度以降も実施していきますので、これまで以上に皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第2は、筆界特定制度についてであります。

筆界特定制度は御承知のとおり、平成18年1月の制度発足から12年を迎えることとなります。

この間、貴会及び会員の皆様には、本制度に御理解いただき、また、周知・広報に御尽力いただきまして、感謝申し上げます。

筆界調査委員につきましても、これまで延べ109人ものの方々を選出していただき、担当していただいた事件につきましては、各々が専門的知識を遺憾なく発揮され、同委員が中心となって標準処理期間内の特定に多大な貢献をいただいております。

本年は、委員の任期満了に伴う改選の時期にもなっておりますので、後任の方々には、これまでと変わらぬ同制度への御協力をお願い申し上げます。

また、筆界特定制度が国民にとってより利便性の高いものになるためには、貴会が弁護士会と共同で運営されておりますADR「境界問題相談センターみやざき」との連携が必要不可欠でありますので、これまで同様、情報を共有しつつ、お互いの長所をいかして、境界問題の解決を図るため御協力をお願い申し上げます。

第3は、オンライン申請の利用拡大についてであります。

国の行政手続におけるオンライン申請の推進については、全国の法務局を挙げて取り組んでいるところであり、登記事件のオンライン申請

率も着実に増加している状況にあります。

当局のオンライン申請率につきましては、皆様方の御協力もありまして、昨年11月時点で、不動産59.1%、商業・法人57.2%となっており、全国的にも高水準の申請率となっています。

オンライン申請の推進は、国民の利便性と行政運営の効率化の双方に資するものであることから、当局としましても、その利用拡大に努めていく所存でございますので、会員の皆様には、率先して、オンライン申請を利用させていただき、申請率の向上に御協力をいただきたいと思います。願っております。

第4に、空家対策についてであります。

近時、社会的問題となっている空家問題については、宮崎県内におきましても、各自治体で対策協議会が徐々に立ち上げられており、法務局職員も構成員として参加しております。空家対策については、法務局、土地家屋調査士会及び司法書士会の三者が登記の専門家として果たす役割が重要であり、引き続き、連携協力して取り組んで参りたいと考えています。

このほか、相続登記を促進するために、昨年5月に創設された法定相続情報証明制度の利活用につきましても、改めて皆様の御協力をお願いします。

最後になりましたが、宮崎県土地家屋調査士会会員の皆様の御多幸、そして、ますますの御活躍と、宮崎県土地家屋調査士会の更なる御発展を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

宮崎県土地家屋調査士政治連盟

会長 蓑原 照光

宮崎県土地家屋調査士政治連盟の会長を仰せつかっております蓑原でございます。

平成30年の輝かしい新春を迎え、一言ご挨拶申し上げます。

宮崎県土地家屋調査士政治連盟におきましては会員の皆様のご理解とご協力により、土地家屋調査士制度の維持、発展のため平素の活動を滞りなく行っているところです。

会員の皆様には活動自体が見えにくい点があるろうかとも思いますが、議員の先生方との話の中では、政治連盟を持つ業界は、それだけで安心感があり、信頼の置ける会であると評価されると言われます。まさに政治連盟の存在価値はそこにあるのではないのでしょうか。ある一定の会員数を保持し、しっかり存続し、いざ鎌倉と言う時に、力を発揮することが大事だと思っております。ではそのいざ鎌倉と言うのは、いつであり、どう言った時を指すのか、それは、過年度で言えば、司法制度改革の中で資格制度の見直しが行われた時であろうと思えます。土地家屋調査士と言う資格そのものが無くなるのではとの危機感の中、中央では政治連盟が音頭を取り議員の先生方との勉強会が行われました。その中で出た質問は、測量士と土地家屋調査士との違いは何か、どう違うのか、どちらがやっても大した違いは無いのではないかと問いに、時の連合会、政治連盟が的確に答えを出していったと聞き及んでおります。その結果が、その後の調査士独自の筆界特定制度、ADR、14条地図製作作業といった新しい分野の業務に広がって行ったと思えます。

議員の先生方との勉強会、意見交換会は連合会、調査士会は単独では出来ません。政治連盟

がお膳立てをして成り立つものです。まさになくは成らない組織であります。会員の皆様にはこの辺のご理解を切にお願いする次第です。昨今の課題は、空き家、所有者不明土地の問題であります。この事について長峯参議院議員との勉強会を昨年10月計画しましたが、突然の解散で、お流れとなったのは残念でありました。この事についても谷口会長と連携を密にして取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

本年が会員の皆様にとりましてより良い1年と成りますようご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



新年の挨拶

公益社団法人 宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
理事長 圖 師 健一郎

平成30年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、それぞれに思いを新たに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

平素より会員の皆様、社員の皆様には当協会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜ると共に協会の発展にご尽力を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年日本経済は、国内好景気を受けての株価の上昇、雇用安定など回復基調で推移いたしました。一方、世界を見渡せば、米国ではトランプ政権の誕生、英国のEU離脱、緊迫する北朝鮮情勢への対応などにより、国際情勢は非常に不安定な状況が続き、世界経済は不確実性を更に増しております。

今年が戌年です。戌は植物の成長が絶頂にある状態を指していることから、これまでのものが燃え尽き、そこから芽吹いた新しい価値などが意味を増すと捉えられます。また、平昌オリンピック、サッカーワールドカップロシア大会が開催される、国際的なスポーツイヤーでありますので、両大会同様に大いに盛り上がりこれまで続けてきたさまざまな取り組みに、きっと良い結果が表れる年になることを期待したいものです。

さて、当協会におきましては、公益社団法人として、例年どおり公共事業に係る嘱託登記の適正・迅速な処理に務め、県民の不動産に係る権利の明確化に寄与できるように、会務執行を行いました。

昨年度は監督機関である宮崎県による初めての立入検査が行われ、公益目的事業については概ね適正に実施されており、法人のガバナンス

も適正に実施されているとの評価を得て、立入検査は無事終了することが出来ました。

これもひとえに社員及び会員の皆様並びに多くの関係各位のご支援とご協力の賜物であると感謝申し上げます。

今年も、県民及び官公署の皆様のご期待にそえる組織として活動できるようより一層の努力を重ねながら協会運営に取り組むための体制を整えていきたいと思っております。

今年度協会事業のうち、公益目的法定事業としては、公共事業に係る嘱託登記事業を受託し、都城地区におきましては、例年どおり用地買収のための分離発注方式による業務委託を都城市より受託しました。また、公益目的関連事業としましては、宮崎地方法務局計画による不動産登記法第14条第1項に規定する地図作成事業として宮崎市青葉町地区0.34平方キロメートルについて作業実施を行っており、並行して平成29年度・30年度に渡る事業として、宮崎市青葉町地区0.42平方キロメートルについても事前調査、基準点測量を受託し、現在実施中であります。この事業に積極的に参加された、協会社員の地図作成に対する力強い意志、熱意と、土地家屋調査士としての使命感の元に、作業規程と綿密な計画に基づく工程を完了し、素晴らしい成果を収めている状況であります。

当協会ではこのような事案を抱えておりますが、今後とも県民及び官公署の皆様のご期待に応えるよう業務処理に邁進してまいります。特に地図作成事業の担当社員におかれましては、継続事業としての責任とご負担をお掛けしておりますが、携わって頂いている社員の皆様には深く敬意を払うものです。

社員の皆様におかれましては、今年も自らが
行っている土地家屋調査士業務、公嘱業務その
ものが公益に資しているとの認識を強く持って
業務に当たって頂き、これまで以上に当協会の
行う公益目的事業にご理解とご協力をお願いし
たいと存じます。

最後に、本年が、皆様一人ひとりにとって、
実り多き素晴らしい一年となりますよう御祈念
申し上げまして、私の新年の挨拶と致します。

平成29年度 会務報告

含：境界問題相談センターみやざき（相談センター）

日付	曜日	件名	概要 / 出席者
7.7	金	第2回常任理事会	
7.8	土	所有者不明土地問題を考えるシンポジウム	谷口和隆会長、井上洋之副会長
7.13	木	南九州税理士会宮崎県連合会定期総会	谷口和隆会長
7.20	木	市町村空家連絡協議会調整会議	谷口和隆会長、井上洋之副会長
7.20	木	新井克美顧問との勉強会	会員
8.2	水	法務局筆界特定室と相談センターみやざき協議会	谷口和隆会長、本村正博社会事業部長、 相談センター運営委員
8.4～5	金	九州ブロック協議会第3回会長会議	谷口和隆会長
8.10	木	相談センター運営委員会	運営委員
8.17	木	県会研修会(第1回)	A Z Mホール 107名出席
8.25	金	第3回理事会	
8.25	金	第1回支部長会	
8.25	金	規則検討委員会(第1回)	
8.28	月	七士会会合	谷口和隆会長、押川三郎広報部長
8.29	火	全国一斉不動産表示登記無料相談会	(於:法務局会議室)相談員7名 相談件数63件
9.1	金	(公)宮崎県公嘱託登記土地家屋調査士協会総会	谷口和隆会長
9.6	水	資料センター検討委員会(第1回)	
9.6	水	非調査士実態調査	延岡支部、日向支部、都城支部
9.10～11	日	日調連ゴルフ大会三重大会(賢島カントリークラブ)	2名参加
9.13	水	非調査士実態調査	小林支部
9.14	木	非調査士実態調査	日南支部、児湯支部
9.15	金	相談センター運営委員会(第4回)	
9.15	金	相談センター勉強会(第1回)	
9.20～21	水	非調査士実態調査	宮崎支部
9.29	金	第3回常任理事会	
9.30	土	トラバースゴルフ大会	座論梅ゴルフ 24名参加
10.1	日	法務局休日相談室	宮崎、都城、延岡で実施 相談員7名 相談件数16件
10.2	月	新井克美顧問との勉強会	会員
10.5	木	資料センター検討委員会(第2回)	鎌田隆光委員長 外
10.13	金	中間監査	谷口和隆会長、安田稔監事、富田美利監事、外
10.21～22	土	九州ブロック協議会第4回会長会議	
10.21～22	土	九州ブロック協議会担当者会同	
10.23	月	九州ブロック協議会ゴルフ大会	
11.1	水	県会研修会(第2回)	A Z Mホール
11.11	土	県会レクリエーション	西都(古墳見学、ボーリング)
11.17	金	地上絵プロジェクト	明道小学校
11.25	土	七士会相談会(宮崎、都城、延岡)	相談員3名、合計相談件数 279件
12.1	金	第4回理事会	
12.1	金	規則検討委員会(第2回)	
12.15	金	相談センター運営委員会(第5回)	
12.20	水	合格証交付式	谷口和隆会長
12.28	木	納会	

平成29年度 日本土地家屋調査士会連合会 九州ブロック協議会担当者会同が開催されました

広報部長 押川三郎

平成29年10月21日(土)、22日(日)の両日、日本土地家屋調査士会連合会九州ブロック協議会『平成29年度担当者会同』が、鹿児島市の城山観光ホテルにおいて開催されました。

担当者会同とは各県会の会長や部長が部会毎に参集し、各県毎の活動状況や問題点を持ち寄って話し合い、より良い活動を行って行くための会議で、毎年各県会が当番会になり、持ち回りで開催しています。本年度は鹿児島会が当番会で開催されました。



城山観光ホテル



初日は、12時30分から15時まで会議が行われました。2日目も9時から10時30分まで真剣な会議が行われ、引き続き10時45分から12時まで全体会が行われ全日程を無事終了しました。今後の県会活動に反映されていく事になると思います。



全体会議



初日の会議終了後、懇親会が開催されました。余興で本会本村社会事業部長の十八番「ひょっこり」で飛び入り参加し、会場を大いに盛り上げました。そしてその後、例によって天文館にて二次会・三次会…と夜遅くまで続きました…。タフだね、みんな。

第32回 日本土地家屋調査士会連合会 親睦ゴルフ三重大会への参加

文 日向支部 岩 切 和 弘
写真 都城支部 本 村 正 博

日調連ゴルフ大会は、昨年の札幌大会に続き今回で2回目である。三重大会は、伊勢志摩サミットが開催された場所とのことで参加させていただきました。

前夜祭は、ホテルスペイン村で開催され、ホテル所属のスペインダンサーによるフラメンコショーがあり、にぎやかに盛り上がったところで、我が会の本村会員によるひょっとこ踊りが飛び入りでありました。テンテコテンの拍子を聞くと、ひょっとこの地元である私の体はつつい動きだし、本村会員と一緒に踊っていました。(笑)こんなことなら私も衣装を持参しておけばよかったところでした。

ゴルフ当日は朝の6時前出発と早く、バスの中での朝食となり、ゆっくりとすることができませんでした。私のスタートは8時15分で広島会・佐賀会・石川会のメンバーでスコアを気にしていたのですが、皆さん似たり寄ったりで安心したところでした。年に5・6回位しか行かず練習もせずで100を切ればOK!

今回のゴルフ場 賢島CCのコースはミズノクラシックが開催されたゴルフ場でもあり大変良いコースでした。もう二度と行くこともないだろう…。



「トラバース会ゴルフコンペ」が開催されました

財務部長 吉田 孝昭

平成29年9月30日 土曜日に、新富町の座論梅ゴルフクラブにて県会主催の「トラバース会」が開催されました。



今回は児湯支部の担当です。爽やかなゴルフ日和のもと、谷口会長の挨拶に続いて井上副会長の始球式で第42回ゴルフコンペがスタートしました。

成績は以下のとおりです。

優 勝	小田 英紀 (日向支部)	G 86	N 71.6
準優勝	佐藤 金夫 (日向支部)	G 78	N 73.2
3 位	岩永 正一 (宮崎支部)	G 96	N 73.2
4 位	木牟礼和幸 (小林支部)	G 107	N 73.4
5 位	本村 正博 (都城支部)	G 79	N 74.2

優勝は日向支部の小田英紀会員です。ベストグロス賞は準優勝の佐藤金夫会員です。今年は日向支部でワンツーフイニッシュでした。このお二人と一緒に組で回らせていただいた私も、負けないよう攻めのゴルフに徹した結果、ブービー賞を取らせていただきました。

参加者の中には、本当の座論梅と間違えて遅刻する人や、予告通り取闘賞をゲットする人もいるなど、終始笑いの絶えない一日でした。

児湯支部の皆さん大変ご苦勞様でした。今年参加されなかった皆さんも、来年はふるってご参加ください。



何故か1枚しかなかったプレイ写真



優勝 小田会員



準優勝 佐藤会員



3位 岩永会員



まさかの4位 木牟礼会員



5位 本村会員

県会レクリエーション報告

財務部長 吉田 孝昭

平成29年11月11日（土）、県会レクリエーションが行われました。



今回は児湯支部の企画で西都原満喫ツアーです。バスやら自家用車やらで総勢33名が県立西都原考古博物館に参集しました。博物館では、ボランティアの方についていただき、文化文明の発祥から国家の成り立ち、黎明期における宮崎の位置づけなど、それはもう詳しく説明していただきました。展示品の見せ方やコーナーのレイアウトなど随所に工夫が見られ大変興味深い時間を過ごしました。さらに、入館料がいらないと聞いてビックリ。いやぁこれが無料じゃ宮崎県民とご先祖様に申し訳ないじゃろ…。

頭に栄養を与えた後は、やはり体を動かさねば！ということで、みんなで西都原のふもとにある歯医者さんに移動しました。?? …よく見ると、歯医者さんと合体した「西都ヤングボール」でした。皆さんさすがに中山律子さんの世代。穏やかな表情のかけに炎のような闘志が浮かんでいます。特に、某士業の会長さんはおとなげないくらいにストライクを連発し、ダントツの成績で優勝に輝きました。



体を使ったらやはり次は胃袋です。今度は一ツ瀬川の河畔にあるパチンコ屋駐車場に移動しました。???よく見ると、パチンコ屋駐車場と合体した「さいと温泉」でした。ヤクルトスワローズ御用達のお座敷で表彰式を兼ねた大宴会。



例によってへべレケになりつつも西都市繁華街に会場を移して2次会に突入。後半の記憶は薄いけど頭と体と胃袋に大変たのしい1日を過ごしました。



児湯支部の皆さんありがとうございました。
来年度は都城支部の担当です。よろしくお願ひします。

地上絵プロジェクト @ 都城市立明道小学校 2017.11.17

平成29年11月17日金曜日、朝の気温 5°

この日、昨年に引き続き第3回目の地上絵プロジェクトが明道小学校で開催されました。

宮崎県土地家屋調査士会では、「土地家屋調査士の仕事の内容や、どんな人たちがその仕事をしているのか」を知ってもらうため、地上絵プロジェクトという算数の出前授業を、平成27年から行っています。

////////*

この授業は、小学校のグラウンドを舞台にして、土地家屋調査士が現場作業で使用する測量器械（トータルステーション）で、土地家屋調査士の指導のもと、子どもたちが大きな星の図形を描きます。（学習テーマは、図形の拡大・縮図）

地上絵プロジェクトは、平成23年に石川会の当時の副会長・市村氏（亡）によって考案され、現在も実施されています。

宮崎会では少し発展させ、班ごとに作成された子どもたちの星の図形を、連結することで一つの星座を作成します。

そのほか、歩測によって距離を当てる歩測体験も行われます。（学習テーマは、平均計算と日本地図の父、伊能忠敬の紹介）

*////////

今回で三度目となった地上絵プロジェクトは、これまで宮崎支部管内で行われていましたが、初めて都城支部管内で開催をするという試みを行いました。理由の一つ目に、1回目、2回目とも都城支部から3、4人参加されていたので、指導力についての不安は全くないと感じていたからです。

理由の二つ目に、平成27年に石川県や長崎県へ出前授業の視察を行いました。両県とも出前授業については、本会が主導ではなく、支部単位で実施しておりました。本会の役目はサポートという感じでした。本会からの一方的な強制ではなく各支部が積極的に自ら活動を行っている様子でした。

宮崎会では、他県のように支部単位での実施は現状では難しいと思いましたが、本会と支部でうまく連携しながら実施することを考えました。都城市を次の候補地としてお願いしたい旨を中村研修部長に要請させて頂き、実施小学校の選定や、学校との日程調整について協力をお願いさせて頂きました。また、指導員の約半分を、都城支部で参加をお願いをさせて頂きました。これは、子供たちは地元の小学生であり、同じ地元の大人たちが多く関わることで、子どもたちにとって一番安心し、気持ちが伝わりやすいと考えました。こうして、委員会側（本会）は、実施計画図や行程表の作成、マスコミ対応などを行い作業を分担して連携を行いました。

☆☆☆ 記事作成 ☆☆☆
地上絵プロジェクト委員会
山崎 勲一郎



本会と支部の連携については、初めてで一部難しい部分もありましたが、終わってみれば、出前授業を通して、社会貢献活動とレクリエーションを同時に行っているような感じで、ご理解とご協力が得られうまくいったのではないかと思います。

地上絵プロジェクトは、実際にやってみないと、その効果など、分からないことも多く、半信半疑な部分も多いのが実情のようなので、今後は、会員間にも理解を頂けるようなものを提供していけたらと思いました。

実施当日は、曇りのち雨の予報で、雨がとても心配でしたが、無事に星の描画実習が行えました。終盤の歩測体験のみ、雨に降られてしまいましたが、なんとかギリギリセーフ！でした。数日前から雨の予報が出ていたので、ほっとしました。

入念に雨天用の準備（体育館での実施計画）をしておりましたが、幸運にも出番はありませんでした。

実施が終わり、ほっと一息グラウンドを片付けていると、校舎3階から、「ありがとー！」という大きな声がしました。先ほどの児童たちからでした。このようなことは、過去にはない初めてのことで、驚きと共に大変うれしく思いました。しばらくして、記念品の三角スケールを教室に届けた際にも、「今日の地上絵プロジェクトは、楽しかったですか？」の質問に、小学生の元気な声で「楽しかったー！」と一斉に言ってもらいました。先生にもまた来年も来て下さいとのお言葉も頂き、重ねてうれしく思いました。とても小さな社会貢献プロジェクトですが、きっと子どもたちは多種多様な能力を開花させてくれると思います。地上絵プロジェクトに参加して頂きました会員の皆様、取材に来て頂いたマスコミの皆様、明道小学校の皆様、本当にありがとうございました。

地上絵プロジェクト @ 都城市立明道小学校 2017.11.17

<学校紹介>

明道小学校は、江戸時代に開設された「明倫館」を源流とし、校名の由来ともなっています。都城市内の小学校では一番長い歴史を持っています。1872年(明治5年)を創立年としており、2017年(平成29年)で、創立145周年を迎えています。



明道小学校では、下記の教えを校訓として、昔からずっと守り受け継いでいます。始業式、終業式、入学式、卒業式などの大きな行事では、この学制三章を朗唱しています。

<明道館学制三章(めいどうかんがくせいさんしょう)>坂元正衡(当時の校長)定む

「人倫」 学校は、人倫を明らかにすることを本とする。もし、倫理にさからうものは、この門に入ることを許さない。

「礼儀」 学校は、礼儀を先とする。もし、礼儀をないがしろにするものは、この堂に登ることを許さない。

「躬行」 学校は、躬行を主とする。もし、いたずらに言うだけで実践しないものは、この席にのぞむことを許さない。



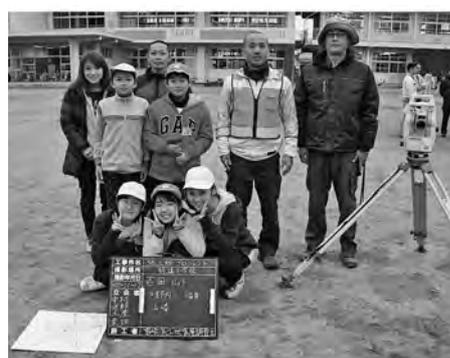
1班
森 透
氏益 裕治
大野 祐輔
串間誠一郎



3班
岩永 正一
福嶋 城史
岸良 健一
山元 康匠



2班
岩切 謙一
湯地 一生
椋下 真人
中村 安孝
津村 剛



4班
栗畑 智子
土屋 太郎
中村 仁司
河野 宗近



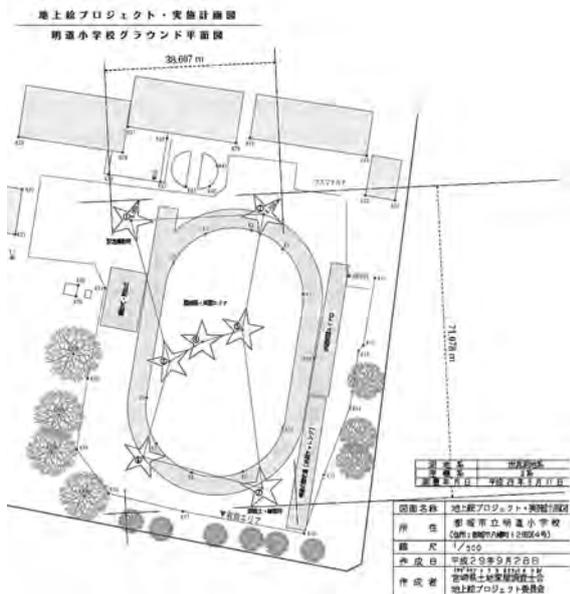
6班
吉岡 貴浩
木牟禮和幸
上村 広行



5班
古川 英明
畑中 和彦
本村 正博
山崎 郁弥

地上絵プロジェクト @ 都城市立明道小学校 2017.11.17

実施計画図



ドローン空中写真・(宮崎日日新聞・掲載写真)



～ 地上絵プロジェクト・参加スタッフ ～
☆☆☆ We Support Your Dreams ☆☆☆

<星描画>

1. 森 透・氏益裕治・串間誠一郎・大野祐輔
2. 檜下真人・湯地一生・津村剛・中村安孝
岩切謙一
3. 岸良健一・山元康匠・岩永正一・福嶋城史
4. 中村仁司・土屋太郎・河野宗近・栞畑智子
5. 古川英明・山崎郁弥・畑中和彦・本村正博
6. 上村広行・吉岡貴浩・木牟禮和幸

<ゲーム・歩測の達人>

魚矢隆文・假屋憲幸・成田親実・谷口和隆

<記録・事務連絡>

UAV空中撮影 稲元志朗・佐藤守三
 写真撮影 押川三郎・岡本日出男
 ビデオ撮影 近藤浩之
 事務連絡 川島多恵・栞畑智子
 工程表作成・タイムキーパー 兒玉傑互
 司会・大野祐輔

<責任者>

地上絵プロジェクト委員長 山崎勲一郎

<主催・共催・協賛>

主催 宮崎県土地家屋調査士会
 共催 (公社)宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
 共催 宮崎県土地家屋調査士会・都城支部
 協賛 株式会社久永
 協賛 有限会社クロキシステム販売

<都城市立明道小学校>

全校児童数 : 237人
 6年生児童 : 36人
 学校長 : 北村俊二
 担当教諭 : 下石暢彦

地上絵プロジェクトの詳細は、
ホームページからも見ることが
できます。



<http://chosashi.biz/chijyoue>

よもやま話 No.1

「バイク」



宮崎支部 石山 淳二

人生はストレスだらけです。例えば、いま私はこの原稿に向かっていますが、日頃こういうことをやらないので、かなりのストレスを感じています。このような時、皆さんならどうするのでしょうか？ 私はバイクでストレス解消をします。愛車で風を感じていると、頭の中をリセットすることができます。もちろん安全運転です。

私が初めてバイクに乗ったのは高校三年でした。親戚の営むバイク屋で「いいなあ」と思ったのが欲しくなったきっかけです。学校に内緒で原付免許を取り、原付バイクを購入し、仲間と走ったり新聞配達で小遣いを稼いだりしました。まだまだ子供でしたが、自分が大きくなった気がしました。

卒業間近に一度だけ学校に黙ってバイクで通学しました。しかしたちまち生活指導部の先生に呼び出される羽目に。何でバレたんだろうと思って尋ねてみると、私のバイクに貼られたバイクショップのステッカーが動かぬ証拠でした。実はバイク屋の店主が同じ高校の卒業生で、私を呼び出した生活指導の先生は、かつてのバイク屋の担任。先生はバイク屋に「おまえのところのバイクが来とる」と連絡し、店主はバイクの持ち主を「石山です」と知らせました。こっそり絞られて丸ボウズにされたのは、苦い思い出です。

高校卒業後、中型自動二輪免許を取りました。父にダメモトで「バイクを買って」とお願いすると「知り合いから買ったぞ」と。あんまり話がスムーズなので、どうせロクなものじゃないだろうと思っていたら、なんと、CBX400F2という当時大人気のバイクでした。手の平を返すように父に感謝しました。その

一年後、大型二輪免許を取得し、スズキのGSX750Sを購入しま



した。この時、CBX400F2を下取りに出しましたが、これは現在でも人気で、高値で取引されているとか。もったいないことをしました。

その後、就職・結婚し、バイクから離れていました。ところがど



うしたとか、とある一台を目にした瞬間、私の心に衝撃が走りました。スズキGSX1100SYカタナ。今度は父ではなく妻を伏し拝み、購入を許してもらいました。同じ手でホンダCB1100Fも購入。今は前者は観賞用、もっばら後方で風を切っています。

実は今、もう一台欲しいバイクがあります。カワサキZ1000MK2です。すでに二台も持っているで、今度は妻も簡単に認めてはくれないでしょう。



「何台もあってどうすんの？ 男のロマン？ 乗りもしないで整備代ばかり掛かって、何がロマンよ！」

妻の声が想像できます。でも、欲しい気持ちは抑えられませんから、コツコツ説くほかありません。コツコツ——何か仕事に通じるものがありますね。「良い仕事をするためのストレス解消にバイクが要る」と言っても、きっとダメかな？ と思い悩む今日この頃です。どなたか良い説得方法をご存知でしたらお教えてください。

会員の皆様からお寄せ頂く「よもやま話」。会報第104号以来、お忙しい中、今号まで過去、延べ33名の方々から原稿を頂いておりましたが、編集部からのお願いも空しく、諸般の事情（だそうな）から今回ついに2名の方が落稿してしまいました。このままでは、先代 広報部長からの当企画の掟が破綻しますので、今回やむなく広報部員から寄稿します。

【落稿責任寄稿】

日向市観光案内所

広報部次長 坂口 榮

宮崎県には、日豊海岸・日南海岸の2つの国立公園があります。私が住んでいる日向市は、日豊海岸に接していて美しいリアス式海岸は柱状節理（柱状岩）と、弘法大師のはまぐり伝説で知られる白砂青松のお倉ヶ浜、金ヶ浜の砂浜から成り立っています。柱状節理については、国の天然記念物に指定されている福井県の「東尋坊」が有名ですが、日向市の柱状節理も、その規模、景観、変化等において東尋坊に勝るとも劣らないスケールだと言われています、今回はその日向市の柱状節理の観光所をご案内したいと思います。



絶景の大海原を見渡す柱状岩に立つ神社。大御神社は、アマテラスオオミカミを御祭神とする古社で「日向のお伊勢さま」として知られ国歌「君が代」に歌われる「さざれ石」や龍神信仰の跡とされる「龍の玉」などが見つかри、今話題のパワースポットとして注目されています。



波の浸食で裂けた十文字を形成する「願いが叶うクルスの海」があり南北220mに渡って岩場がさけた、神秘の造形。展望所から見ると叶という文字に見えることから、ここで祈れば願いが叶うと言われています。余談ですが、カップルが非常に多いところです。



日向灘の荒波で削り取られた「馬ヶ背」の断崖絶壁です。奥行き200m、幅10m、の海水路の両岸に高さ50mで、垂直にそそりたつ景観を展望所から眺めれば、日向灘の荒波と谷底から吹き上げる風に足がすくむ程。今年、国の天然記念物に指定される予定です。

日向市駅～大御神社(3.4km)～クルスの海(3.8km)～馬ヶ背(1.3km)～海の駅ほそしま(3.4km)の近距離にありますので、ぜひとも日向市へ。

尚 私は観光大使ではありませんので。

【落稿責任寄稿】

なんでも生活無料相談会
 激励に行ってきました

広報部部长 押川 三郎

平成29年11月25日(土)、「宮崎県専門士業団体連絡協議会」、通称「七士会」が毎年開催しております「なんでも生活無料相談会」が宮崎、延岡、都城の3会場で開催されました。そもそもこの「七士会」とは何かと言いますと、県内の行政書士、司法書士、社会保険労務士、税理士、土地家屋調査士、不動産鑑定士、弁護士、の7つの団体がそれぞれの専門知識を活かし、社会貢献をしよう…ってな団体です。(ザクザクでごめんなさい)

前述の相談会は毎年、各会持ち回りで、今回は税理士会が当番会で開催されました。ちなみに当会からは相談員として以下の先生方に一日詰めて頂きました。感謝。

敬称略

宮崎会場	午前 (10:00~13:00)	午後 (13:00~16:00)
	氏名	氏名
	兒玉 傑互	津村 剛
	河野 一郎	河野 一郎
延岡会場	午前 (10:00~13:00)	午後 (13:00~16:00)
	氏名	氏名
	甲斐 達也	甲斐 達也
	池田 良一	池田 良一
都城会場	午前 (10:00~13:00)	午後 (13:00~16:00)
	氏名	氏名
	魚矢 隆文	畑中 和彦
	假屋 憲幸	谷本 伴彰
	本村 正博	古川 英明

皆様、お疲れ様でした。

…で、ですね、この七士会の当会の窓口が広報部でして、私が責任者なんです。毎回、話だけ受けてきて、各先生方には相談員として「出てね〜」って形だったんで、たいへん心苦しく思っていたところでした。出来れば、各先生方ひとりひとりにお礼が言いたいなあ…と。そこで、今回は「広報部長として各会場を回り、先生方に激励とお礼を申し上げたい!」と早起きして出かけることにしました。天気もいよいよなのでバイクで…。いえ、決してツーリングがてら出かけたわけではありませんよ。ええ。

10:00、小林を出発です。あらら、天気予報では「晴」だったのに曇ってるよ。気温6℃…。出発してものの15分で後悔…寒いよ。で、走る事約40km、途中コーヒブレイクなんぞしてたら50分もかかって、会場の「ホテル中山荘」に到着。西都城駅前の小さな旅館を想像してたら、大層立派なホテルでした。

▶ 会場の「中山荘」



◀ 相談員の先生方

相談会場に入ってみると…あらら?? 誰もいない…。それもそのはず、こちらの会場では、相談員は別室で待機しています。受付で大まかな相談内容を聞いて、その相談内容に合った相談員が呼ばれる仕組みなんだそうです。そ

もそも調査士が関係する案件は非常に少ないんです。もっぱら弁護士さんが大活躍って感じですよ。私も以前、相談員として参加させて頂いたとき、半日居て1件しか相談がありませんでした。その間、ずっと相談員席に座ってボーっとしていた覚えがあります。とても良いやり方だなあ…と思った次第。都城会場の相談員として参加して下さった、假屋先生、魚矢先生、本村先生。そしてお会い出来ませんでした、畑中先生、谷本先生、古川先生、お疲れ様でした。

11:00、一路、次の宮崎会場へ。都城から国道269号線、山之口、田野を通過して清武から会場の宮崎市民プラザへ約50km、1.5時間。スマ



▲会場の「宮崎市民プラザ」



▲相談員の先生方

▶相談受付席にさりげなく調査士の会をアピールすることも忘れぬ鑑!



ホナビに騙されながら何とか到着。丁度、昼休みに入ったところでした。こちらの会場は3つのブースが用意され、そこそこ相談者があったようです。宮崎会場の相談員として参加して下さった、菊坂先生、河野先生、兒玉先生、津村先生。お疲れ様でした。

12:40、最後の延岡会場に急ぎます。ここで誤算。相談会の開催時間は16:00までです。今回のツーリング…もとい、激励は一般道のみを走って行くつもりでした。しかし、国道10号線で宮崎市内を抜け延岡まで行くには、スマホナビが3.5時間と試算。只でさえ、ダラダラ走る私では、とうてい間に合いそうにありません。やむなく高速道路を使う事にしました。一路、宮崎西ICへ…。

好きじゃないんだよな、東九州道。対面通行多い、寒いし、休めるとこ川南PAしかないし…。けど、延岡のみんなが待っている！（勝手に押しかけてるだけだけど）東九州道をひたすら北上します。約95km、2時間。（途中休憩おおいに含む）途中薄日が差すものの相変わらず寒い…歯の根も合わない…鼻水も垂れる…。スマホナビ君相変わらず嘘つき。さんざん迷ってなんとか会場の「延岡総合文化センター」へ到着したのは14:40。

早速相談会場へ。こちらの会場は3ブース。甲斐先生と池田先生が居られました。

で、声を掛けようとしたら相談者アリ。しかもかなりディープな内容。とても声を掛けられる状況じゃありません。相談員でもない私が空いたブースに座る訳にもいかず、結局、次ページの写真のパーティーションの影で40分程立って



▲会場の「延岡総合文化センター」



▲相談員の先生方

待ちました。(涙)

ディープな相談(?)も終わり、声を掛けました。「3つブースがあるのに相談員はお二人ですか?」「いえ、相談者が少ないんで、ひとり帰っちゃいました」「どなた?」…うち(広報部)の次長でした…おいおい…。(泣)

何はともあれ延岡会場の先生方、お疲れ様でした。

今回各会場を回ってみて、皆さん真剣に相談会に臨んで居られ、頭の下がる思いでした。相談員を受けてくださった会員の皆様、本当にお疲れ様でした。七士会の「なんでも生活無料相談会」は、年々相談者が増えてきているようで、好評につき、次年度以降も開催予定です。今後ともご協力の程、よろしくお願ひ致します。

このあと、小林までの125km、暗い夜道を鼻水垂らしながら帰りました。総走行距離310km、帰り着いたのは21:00でした。

追記

私は城の石垣にそそられます。萌えます。今回せっかく延岡まで来たんだから…ってん

で、延岡城址に行ってきました。写真は延岡城址の有名な「千人殺し」の石垣です。野面積みの美しい石垣です。礎石の一部をはずすと、石垣が崩れ落ちて一度に千人の敵兵を倒すことができるってのがその名の由来だそう。さすが7万石のお城…素敵。



『よもやま話』次号寄稿者について

『よもやま話』次号寄稿者の抽選が平成29年12月1日（金）に開われました第4回理事会の席で行われました。文末の名簿を基におなじみ抽選アプリ『抽選くん』を用い、谷口会長自らの華麗なマウス操作により選ばれた方々は以下のとおりです。



↑湯地達也先生♪



↑岩切誠一先生♪



↑小柳誠次先生♪

当選おめでとうございます。投稿後、もれなく豪華図書券を差し上げます！

次号116号は、8月中旬に発行予定です。

寄稿のメ切は平成30年7月13日(金)にさせていただきます。

メ切期日厳守でよろしくお願いいたします。

『よもやま話』第116号寄稿者抽選番号 一覧表

1	橋口 一郎
2	古谷 源治
3	広末 誠
4	湯地 達也
5	河野 俊治
6	関谷 文雄
7	平田 登基美
8	松元 光春
9	白土 和明
10	川越 和秀
11	三浦 英男
12	坂元 健二
13	小西 俊一
14	齊藤 義幸
15	宮本 昇
16	児玉 勝平
17	鎌田 隆光
18	野中 靖昌
19	佐藤 満穂
20	栗山 俊治
21	佐山 武廣
22	古川 人司
23	平原 崇司
24	吉田 昌叙
25	谷口 和隆
26	山口 英高
27	野中 青紀
28	松崎 靖尚
29	富田 美利
30	上田 敏文
32	中嶋 宏
33	岩切 誠一
34	福田 明彦
35	藤山 幸博
36	菊坂 孝章
37	金丸 敏雄
38	横山 和久
39	姫野 益郎
40	山下 志朗

42	井上 洋之
43	弘光 大三
44	黒木 史朗
45	桑野 正志
46	隈 雅彦
47	岩切 勝美
48	後藤 泰孝
49	厨子 基満
50	川越 啓史
51	竹嶋 弘康
52	園師 健一郎
53	男成 克義
54	塩月 聖児
55	佐藤 守三
56	森 辰男
57	酒匂 尚彦
58	中山 恵
59	妹尾 英二
60	吉田 孝昭
61	石中 健
62	森, 透
63	氏益 裕治
64	殿所 大幸
65	森 映二
66	宜野座 俊彦
67	山崎 勲一郎
68	岩切 謙一
69	野中 威志
70	甲田 俊一
71	見本 健吾
72	河野 一郎
73	松下 英人
74	曾根 浩一
75	都端 城史
76	森山 逸郎
77	大野 祐輔
78	近藤 浩之
79	津村 剛
80	串間 誠一郎

81	中村 安孝
82	湯地 一生
83	城崎 勇
84	児玉 防人
85	宮田 正志
86	藪原 照光
87	山元 修
88	松山 茂
89	魚矢 隆文
90	假屋 憲幸
91	土屋 洋二
92	荒武 公一郎
93	大重 智成
94	柳井田 敏
95	緒方 一義
96	茶木 久敏
97	成田 親実
98	小川 照司
99	永野 博
100	岩元 正昭
101	森山 芳太郎
102	道久 弘美
103	稲元 千明
104	鬼東 洋
105	厚良 健
106	谷本 伸彰
107	加中 和彦
108	本村 泰博
109	中村 七司
110	松元 志明
111	吉井 英明
112	上村 広行
113	岡元 和幸
114	山元 康匠
115	池崎 陽夫
116	藤井 克彦
117	酒井 弘
118	佐藤 忠男
119	山永 一彦
120	岩野 孝子

121	佐藤 仁之
122	白間 幹章
123	豊島 景三
124	杉野 順一
125	稲葉 博
126	津野 敏明
127	甲斐 勉
128	山口 鶴夫
129	常盤 泰司
130	甲斐 達也
131	尾崎 亨
132	山本 桂彦
133	小田 英二
134	池田 良一
135	山田 淳也
136	三井 美佳
137	川口 伊佐男
138	内村 寛
139	河村 旭
140	外村 昭徳
141	山下 尚喜
142	徳澄 忠晴
143	小柳 誠次
144	鬼塚 一郎
145	中山 誠
146	小堀 正巳
147	嶋田 賀久
148	石野 伸裕
149	柳井 幸郎
150	小堀 正太郎
151	木牟禮 和幸
152	鬼塚 泰緒
153	相率田 泰章
154	佐藤 金夫
155	那須 義明
156	野原 利幸
157	安田 稔
158	坂口 榮
159	井井 憲正
160	黒木 菊実

161	小田 英紀
162	岩切 和弘
163	小林 明代
164	若杉 盛二
165	井上 諭
166	初田 謙信
167	杉山 宏樹
168	谷口 浩哉
169	工藤 義信
170	梶田 義己
171	落丸 正博
172	豊崎 敏彦
173	川口 和美
174	崎村 英夫
175	山崎 雅人
176	吉岡 健彦
177	緒方 将基
178	田嶋 信雄
179	福岡 良一
181	橋口 幸治
182	村上 美智太郎
183	河野 公司
184	徳田 公生
185	植木 和美
186	吉野 裕晴
187	伊東 雅
188	江藤 邦仁
189	四位 真彦
190	河野 良太

..... ≪ 会員の動き ≫

*入会

入会日	支 部	氏 名	登録番号	備 考
なし				

*退会

退会日	支 部	氏 名	登録番号	備 考
平成29年 8月28日	宮崎支部	石川 博康	684	廃業

*登録事項変更

変更日	支 部	氏 名	登録番号	事 務 所
平成29年 9月 6日	児湯支部	江藤 邦仁	758	川南町川南13675番地88
平成29年10月26日	日向支部	杉山 宏樹	774	日向市向江町210番地1
平成29年11月 1日	都城支部	岡元 和幸	791	都城市都島町46番地1

*登録事項変更(ADR認定)

認定日	支 部	氏 名	登録番号	認 定 番 号
平成29年10月 2日	児湯支部	河野 良太	796	1235005
平成29年10月 2日	宮崎支部	津村 剛	799	1235002
平成29年10月 2日	宮崎支部	串間誠一郎	800	1235004
平成29年10月 2日	宮崎支部	中村 安孝	801	1235006
平成29年10月 2日	延岡支部	三井 美佳	802	1235008
平成29年10月 2日	小林支部	相牟田泰章	803	1235001
平成29年10月 2日	宮崎支部	湯地 一生	804	1235007

訃報連絡のお願い

県会では、訃報についての会員の皆様への迅速な連絡と弔慰規定に基づく対応(弔慰金、供花、弔電)を行いたいと考えております。つきましては会員や元会員、その他関係者の訃報をお知りになられた方は、すみやかに各支部長または県会事務局(0985-27-4849)までご連絡ください。

二重に連絡があっても全然構いません。よろしくお願い致します。

編集後記

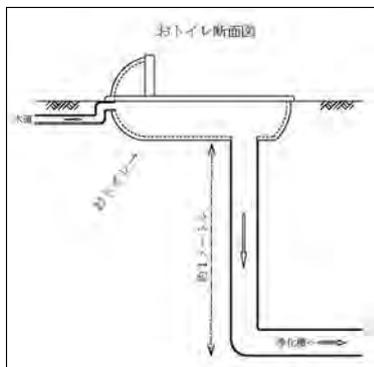
広報部長 押川 三郎

あけましておめでとうございます。皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り致します。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

今号も事務局の皆様、会長はじめ、寄稿してくださった皆様、何より印刷会社の文昌堂の担当者様やスタッフの皆様、段取り悪くって、本っ〜当にご迷惑をお掛けしました。この責任を取って、やめさせて頂こうかと…ダメですかね。ダメでしょうね。今年もがんばります。m (_) m

さて、私 昨年 紅葉の頃、宮崎港からフェリーに乗って神戸港から和歌山県の高野山へツーリングに行ってきました。プラタモリで高野山の特集をやって、古い宿坊に泊まってお寺巡りをしてみたいなあ…なんて思い立ちました。(うちは神道なんですが…^^;)

でも、日頃の行いが悪かったようでして、そこでスマホを紛失するってハプニングに遭遇しました。(遭難か)いえね、ズボンの尻のポケットにスマホを入ることをすっかり忘れて、宿坊の和式のトイレでしゃがもうとしたら、落っことしちゃったんです。それが運悪く水洗なんですけど、ちょっと変わった構造でして…。(下図参照)カラランッ…って何かが滑り落ちる音がした瞬間思い出して、慌てて穴の中をのぞき込んだら、スマホ、穴の底に影も形も見えない…。すでに浄化槽だか下水管だかへ続く横パイプの奥深くへ滑り込んだじゃったようで…。(泣)普通の和便器だったら、すぐ拾えたんだけどねえ。(号泣)



ちる音がした瞬間思い出して、慌てて穴の中をのぞき込んだら、スマホ、穴の底に影も形も見えない…。すでに浄化槽だか下水管だかへ続く横パイプの奥深くへ滑り込んだじゃったようで…。(泣)普通の和便器だったら、すぐ拾えたんだけどねえ。(号泣)

大慌てで帳場(?)に駆け込んで、小坊主さんに事情を説明したら「取り出すには業者に工事に入ってもらわなければならないです。いくら掛かるかわからないけど、どうします?」って…。(いや、スマホはあきらめますです、はい。)と、そこへが経営者らしい、場末のスナックにいるようなケバいオバさんが登場。事情を話したら、鬼の形相で「トイレが詰まったらうちが困るんで工事してもらいますっ!何百万掛かっても費用は払ってもらいますからねっ!」って…。(ホントにこう言った。ごもっともなんだけど言い方があるんじゃない?) 連絡先を書かされて、すぐごとチェックアウトしたのでした…。(ガクシ…)

で、それからが大変!これが、帰る日の朝の出来事で、うちの奥さんには『こまめに連絡頂戴よ〜!』って言われてたんだけど、このままでは音信不通にならざるを得ないのね。幸い高野山は世界遺産で外国人旅行者が多い関係上、公衆電話がそこそこあるんで公衆電話から奥さんに電話…と思ったら、奥さんのケータイ番号、覚えてねえ…。けど家電は覚えてたんで、何とか連絡が付き、状況説明…大笑いされました。

公衆電話って高いのね…。たった数分話ただけで、10円玉が飛ぶように消費されるんです。コレジャイカンと、道すがらコンビニに寄って「テレフォンカードください」って言ったら、ことごとく「取り扱っていません」って。なるほど、公衆電話ってとんと見かけんすもんね。

で、スマホって便利な分、無いと恐ろしく不便を強いられるんですね。旅行なのに写真が撮れない。(念のためカメラ持って行ってたんで大丈夫でしたが) ネット環境ナシなんて観光名所の詳細や名産品が調べられない。スマホのナビに頼り切った旅だったんで帰りのフェリー乗

り場のある港がどこかわからない。港に行く高速の出口がわかんない。迷っても自分の位置さえわからない。帰りのフェリーに乗船しようにも予約メールが手元にないんで予約番号がわからない…。フェリー内で暇がつぶせない。(コレ、一番ツラかった) スマホにいかに頼り切ってたか、思い知らされた旅でした。弘法大師様から、いい教訓を教えてくださいました。

ちなみに…宮崎港に着いたらその足でイオンに行ってスマホを買いました。紛失の場合は保険がチョッピリしか利かないそうで、いいお金を出し買いました。(しゃーない…ってか、コレがなきゃ仕事になんない) 電話帳のデータや撮り溜めてた出発前までの写真はクラウド上

にバックアップされてたんで無事でしたが、旅行中の写真はWi-Fi環境のある場所でしかバックアップしないんでダメでした。(宿坊にWi-Fiなんてなかった)

しかし、後日、水没したスマホが宅急便で送られてきました。トイレって下水道の本管の前に貯留槽(?)があるんだそうで…。その蓋を開けたら沈んでいたそうです。写真は内蔵のSDカードが入ってたんで無事でした! 弘法大師様、ありがとうございます!!

…ってか、そもそも私のスマホは防水仕様だったんで、消毒→乾燥→電源on! で無事復帰しました。新しいのあるんで使いませんがね。ってか、顔に付けて話すのヤだよ。

トイレから蘇った写真



← 高野山 大門



← 神戸の原寸大
鉄人28号♪



高野山 奥の院 ↑



美しい仕上がりに真心をこめてお客様へお届けします。

タイプ・タイプオフ・伝票・チラシ・その他印刷全般

宮崎市田代町 265 - 2

TEL 28 - 4353

FAX 31 - 1430

いつもの道場。ただ繰り返す。
今日も、明日も。
一本でも多く、投げたか？
昨日の自分より、強くなったか？
ゴールは向こうからは、やってこない。
だから近づく。一步一步。

挑戦は、美しい。



©アフロスポーツ

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶発の事故を補償します。

団体扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店

有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166

FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問い合わせをお願い致します。

(有)クロキシシステム販売は信頼メーカー商品で 土地家屋調査士業務を支援します。



書類作成・事件管理のお手伝い

“表”

株式会社リーガル

アイサンテクノロジー株式会社
測量・計算・図面作成のエキスパート



測量現場の便利ツール
“Pocket-Neo3”



高精度・高性能を迫及した
ライカの最新鋭機
“光波測量機・GNSS”
ライカジオシステムズ



システムの入出力機として
実績と信頼メーカーの
“デジタルカラーコピー”
“カラーレーザープリンター”
“スキャナ” etc..



“プラ杭・木杭・アルミプレート” etc..
各種測量用品を取り扱っております。
お気軽にご連絡・ご相談下さい。

OA機器・CADシステム・測量機器
有限会社 クロキシシステム販売

TEL (0985) 51-5172 FAX (0985) 51-5641

URL: <http://www.kuroki-s-h.com>

Canon キヤノン製品取扱店

 **imageRUNNER**
ADVANCE



キヤノン デジタル複合機
imageRUNNER ADVANCEシリーズ

 **東洋事務器株式会社**
TOYO URL:<http://www.toyojimuki.co.jp>

本 社
〒880-0844 宮崎市柳丸町158番地
TEL(0985)25-8870 FAX(0985)25-3298

国富支店
〒880-1102 東諸県郡国富町大字宮王丸370番地
TEL(0985)75-2928 FAX(0985)75-4739



 **imagePROGRAF**

キヤノン 大判インクジェットプリンタ
imagePROGRAF IPFシリーズ

元気No.1

企業を目指します。

環境 ISO 14001 認証取得

創造と開拓の心で 情報サービス業を目指します。



Printing



DTP



Multimedia



Design

あらゆる印刷物を取り扱っております。

パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・メニュー・リーフレット・取扱説明書・ポップ
DM・ハガキ・シール・名刺・封筒・ラベル・ロゴ制作・トレース・画像取り込み・画像編集
画像切り抜き・テキスト打ち・バナー広告(FLASH、アニメーションGIF等)・HTMLに
よるリンク形式のマニュアル、印刷物等・PDFによるデジタル印刷物・新聞・本・記念誌
自費出版・アルバム・PDF等のデジタル出版物。



株式
会社

文昌堂

印刷・出版・企画デザイン・ホームページ作成

●本社／都城市都北町7166番地 TEL 0986-36-6600 FAX 0986-36-4660

●宮崎営業所／宮崎市吉村町大町前2254-1 浜田コーポ1F TEL 0985-41-7626

URL <http://www.bunsho.co.jp>

【好評図書のご案内】

土地家屋調査士の業務の柱である
資料調査・建物認定・構造判定・床面積算定などを解説



建物表示登記の実務

資料調査・建物認定・構造判定・床面積算定

内野篤 著

2017年6月刊 B5判 296頁 本体2,900円+税

- 建物の構造、床面積の算定などについて、具体的に解説。また、新築、分割、合体などの目的ごとに26事例（登記申請書、建物図面・各階平面図、調査報告情報）を収録、解説。

理論と実務の両面から、権利関係の明確化が難しい
山林の境界判定の手法と法的問題を解説



山林の境界と所有

資料の読み方から境界判定の手法まで

寶金敏明・右近一男 編著 西田寛・河原光男・西尾光人 著

2016年9月刊 B5判 180頁 本体2,000円+税

- 権利関係の明確化が難しい山林の境界判定につき、境界の第一人者と土地家屋調査士が、理論と実務の両面からその手法と法的問題を解説した唯一の書。
- 105問のQ&Aで、境界の探索手法、資料の集め方・読み方、境界問題の是正策、紛争の予防と解決、地籍調査、裁判例の傾向などを解説。

土地家屋調査士の業務の核である
正確な「地積測量図」「調査報告情報」作成のために



日本土地家屋調査士会連合会 会長推薦

改訂 表示登記添付情報 作成の実務

地積測量図・調査報告情報

國吉正和 監修 内野篤 著

2016年11月刊 B5判 304頁 本体3,200円+税

- 調査報告情報の改定様式に対応。項目ごとに記載方法について詳解。
- 具体的な地積測量図（2色刷）を掲げ、作成方法、留意点について解説。
- 地殻変動後の登記について熊本地震における実務も収録。通達・留意点等に関して言及。
- 地積測量図を作成した時期による特性、留意点も解説。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 <http://www.kajo.co.jp/>
TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 (営業部) ツイッターID:@nihonkajo

FUKUI COMPUTER

3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへー

1982
福井コンピュータCAD誕生



TREND-T TREND-S

BLUETREND



Windowsに完全対応。



CALS/ECへの対応など急加速するデジタル化時代を
背景に全国の測量・設計技術者から絶大な支持。



測量業界で求められる、属性・地図情報など
高度化するデジタルデータに対応。



最強の64bitアプリケーション 「TREND-ONE」誕生!

処理データの大容量化、高速化、可視化、共同編集など、測量業界で欠かせない機能を
を装備し、変わらぬご支持をいただく「BLUETREND XA」。しかし、パソコン環境は進
化し続け、いまや64bitパソコンユーザーも一般的です。そんな環境を最大限に生かす
ため、最新・最強の測量CAD「TREND-ONE」が誕生しました。サイズの大きなデータ
も手軽に扱え、最小の手数で成果を作成できるようユーザー・インターフェイスも
一新。かつてない強力が使いやすい環境で、飛躍的な効率化を体感してください。

2016



TREND-ONE

測量CADシステム【トレンドワン】

福井コンピュータの測量業向けソリューション

"i-Construction" を強力に支援する
3D点群処理システム!

TREND-POINT
3D点群処理システム【トレンドポイント】



軽快なフィールドワークを担う
現場端末システム!

X-FIELD
現場端末システム【クロスフィールド】



福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】

0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ
<http://const.fukuicompu.co.jp>

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

〒880-0803 宮崎市旭2丁目2番2号

宮 崎 県 土 地 家 屋 調 査 士 会

TEL(0985)27-4849 / FAX(0985)27-4898

編 集 広 報 部

